

研究公開用文書

【研究名】

脳卒中片麻痺者のつま先離地動作における機能不全と代償動作の関係性の検討:横断研究

【研究の概要】

回復期リハビリテーション病棟に入院した,回復期脳卒中片麻痺患者のつま先離地動作における機能不全と代償動作の関係性を検討する.

当院の三次元動作分析データベースより健常者および,入院中に三次元動作解析を受けた者の歩行データを採取する.また,診療記録から年齢,性別,診断名,Stroke Impairment Assessment Setを採取する.採取したデータからつま先離地動作における運動学的特徴を算出し,機能不全と代償動作の関係性を検討する.

【研究対象】

2019年12月から2022年3月までに当院の回復期リハビリテーション病棟に入院し,脳卒中と診断され,三次元動作分析を受けたすべての患者ならびに該当期間内に三次元動作分析を受けた健常者.

【研究責任者】

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
リハビリテーション部 成人療法課 理学療法科
溝口 太仁

【研究実施期間】

許可日~2022年3月31日

【連絡先】

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
リハビリテーション部 成人療法課 理学療法科
溝口 太仁
〒931-8517
富山県富山市下飯野 36
電話番号:076-438-2233(内線 372)

2021年11月18日

研究公開用文書

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む)

本研究で得られたデータは、脳卒中患者の歩行中のつま先離地動作における特徴を明らかにするために用いられます。また、採取したデータは全て実施済みの検査データであり、対象となる患者さんに新たなご負担はおかけしません。データは当院のみで使用し、他の機関へ提供されることはありません。また、研究結果は学会や学術雑誌などに発表されることがありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報が入部公表されることはありません。

2. 利用し、又は提供する資料試料・情報の項目

三次元動作分析より採取される全てのデータ、カルテ情報から採取される基本情報(性別、身長、体重、疾患名、既往歴、運動麻痺の程度)

3. 利用する者の範囲

_2019年12月から2022年3月までに当院の回復期リハビリテーション病棟に入院し、脳卒中と診断され、三次元動作分析を受けたすべての患者ならびに該当期間内に三次元動作分析を受けた健常者。

4. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

_富山県リハビリテーション病院・こども支援センター リハビリテーション部 成人療法課 理学療法科
溝口 太仁

5. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用

又は他の研究機関への提供を停止すること

研究へのご協力についてはいつでも拒否または撤回をすることができます。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。

6. 5の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

ご自身の検査情報が、この臨床研究に使用されることに同意されない方は、下記の連絡先までご連絡いただければ、研究対象から除外させていただきます。

【連絡先】

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
リハビリテーション部 成人療法課 理学療法科
溝口 太仁
〒931-8517
富山県富山市下飯野 36
電話番号:076-438-2233(内線 372)